

地域保全・  
地域活性化部門

# 京都府知事賞

京丹後市  
大宮町広域協定運営委員会

## 広域化の理想形！農地保全も 営農も広域化を目指して



令和元年に5地区で広域組織化して以降、次々と周辺地区を取り込み、現在11地区が参画するまでに拡大。事務の集約、活動の人員支援など広域化の利点を十分に活かし、農地保全だけでなく、営農面での広域化も見据えて、地区を越えた話し合いが活発に行われています。

他地区の取り組みも  
ヒントに、相乗効果が  
生まれています

### みんなで地域を守る、 農地保全も営農も広域化！

11地区による広域的な話し合い



機械の共同使用、草刈隊の結成



機械も人も助け合う、地区を越えた共助体制をつくっています



### 住民みんなの手で地域を美しく！

学童野球チームは  
ユニフォーム姿で奮闘



クリーン作戦



シバザクラの植栽



沿道も鮮やかな彩りに

天気の悪い日は反射  
ベルト着用で安全に





地域保全・地域活性化部門  
京都府農業協同組合  
中央会長賞

京丹波町  
鎌谷広域協定

# 中山間地域での 持続可能な農業を実現



中山間地域等直接支払制度で広域協定を設立した府内でも数少ない地域です。集落営農法人への農地の集積と、その管理料への広域化加算金の充当により、農家が農業に集中できる体制を構築しました。今後はほ場整備の計画も具体化させるなど、広域協定の設立が地域社会と農業の双方の発展に寄与しています。

法人直営農地は、  
そば栽培で農地保全

## 中山間地域での持続可能な農業を実現！



集落の農地全景

中山間地域でも  
遊休農地ゼロ

そばの花とヒガンバナ



就農の初期投資が低く、  
移住して就農した人も



共同使用の農機具

## 子どもたちに 学習の場を提供！

稲刈りのコツを教わる小学生



小学生の稲刈り体験

小学生の施設見学



珍しい機械を前に真剣に  
話を聞く子どもたち





地域保全・地域活性化部門

# 京都府 農業会議会長賞

精華町  
滝ノ鼻地区農地・水・環境保全会

## 都市近郊地域での 農業のあり方を開拓



地域内に新興住宅地があり、入り作農家も多い地域。農地を守るには地域内の農家以外の力も必要と考え、令和元年度に農地・水・環境通信の発行、令和5年度に地域農業のあり方検討会議を立ち上げるなど、これからの地域農業のあり方を開拓しています。

農道舗装も慣れた  
手つきでお手の物

### 都市近郊地域の農村風景を守る！



草刈り作業

都市部に残る美しい  
田園風景はこうした  
管理の賜物



農道の舗装作業



水路の浚渫作業

水路に溜まった泥を  
除去、できることは  
自分たちで



### 地区内の新興住宅の子どもたちとの交流！



農業体験

非農家の子たちが農業を  
身近に感じるきっかけに

子ども会との清掃活動



子どもたちの農地保全への  
理解も醸成





地域保全・地域活性化部門  
京都府土地改良事業  
団体連合会長賞

京丹後市  
畑集落協定

# 非農家と守る中山間地域の 美しい農村風景



京丹後市  
久美浜町

「地域の農地は地域で守りたい」という若手の声をきっかけに、非農家との草刈り隊の結成や、適期に薬剤を散布できるようドローンオペレーターの養成に取り組むとともに、中山間地域等直接支払交付金を堅実に積立て、将来に投資し、地域の課題解決を図っています。

高低差の大きな農地でも  
細やかな草刈りを徹底

## 丁寧に管理された農地の見事な美しさ！



集落の農地全景

丁寧な管理で守り継がれた  
美しい農地



草刈り後の風景



## 非農家、新技術で 地域の農地は地域で守る！

「草刈り隊活動」非農家も一緒に草刈り隊を結成、作業後の交流会で親睦も深める

草刈り隊活動



ドローンで農薬散布



ドローン操縦も自分たちで、適期の散布で防除もバッチリ

集落で一番大きな法面も  
みんなでやればすぐ終わる





環境保全型農業部門  
京都府農地・水・環境  
保全向上対策協議会長賞

福知山市  
豊富自然農法の会

自然農法による、  
環境にやさしい農業の実践



福知山市

自然環境に配慮した農業を志し、環境負荷の少ない栽培方法を実践しています。土づくりでは化学肥料は使用せず、稲わらや畔草、豆残さを使用しています。また、除草では化学合成農薬は使用せず、除草機の使用やアイガモ農法の実践に取り組んでいます。

新たな技術として、自動抑草ロボット(アイガモロボ)の導入を検討中

環境にやさしい農業の実践！

アイガモ農法



水田に放飼している  
アイガモたちによる除草



アイガモロボット



収穫したお米を収穫祭マルシェへ！

化学肥料・  
化学合成農薬を使用せず  
栽培したお米

お米の収穫



毎年11月に収穫祭  
マルシェを開催し、  
地域の方々と交流

袋詰めしたお米



収穫祭マルシェ

